



# 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月14日

上場取引所 名

上場会社名 富士機械製造株式会社  
コード番号 6134 URL <http://www.fuji.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 信之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部部長 (氏名) 巽 光司

TEL 0566-81-2111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨)

## 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	53,566	△19.4	4,122	△68.3	4,418	△65.5	2,753	△54.1
24年3月期第3四半期	66,441	△3.2	13,017	△17.9	12,803	△16.6	6,000	△37.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 3,885百万円 (△6.0%) 24年3月期第3四半期 4,134百万円 (△46.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	28.17	—
24年3月期第3四半期	61.37	—

(注) 平成25年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。そのため、1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行なわれたと仮定して算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	128,472	113,071	87.8
24年3月期	133,902	110,583	82.5

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 112,743百万円 24年3月期 110,485百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	15.00	35.00
25年3月期	—	17.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	22.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。そのため、平成25年3月期(予想)の期末配当につきましては、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	△24.6	3,100	△80.2	3,600	△77.0	2,200	△74.2	22.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成25年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。そのため、平成25年3月期の連結業績予想における通期の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 ―社 (社名) ― 、 除外 ―社 (社名) ―
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	97,823,748 株	24年3月期	97,823,748 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	63,230 株	24年3月期	62,006 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	97,760,973 株	24年3月期3Q	97,762,685 株

平成25年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。そのため、上記発行済株式数(普通株式)につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行なわれたと仮定してそれぞれ算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく変動する可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページを参照して下さい。

(その他特記事項)

平成25年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、平成25年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

- ・株式分割前の当社発行済株式総数 48,911,874株
- ・今回の分割により増加する株式数 48,911,874株
- ・株式分割後の当社発行済株式総数 97,823,748株

(参考)

平成25年3月期の個別業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	△25.2	2,800	△80.4	3,300	△76.8	2,200	△70.7	22.50

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：有

平成25年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。そのため、平成25年3月期の個別業績予想における通期の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) セグメント情報等 .....	8
(7) 重要な後発事象 .....	10
4. 補足情報 .....	11
(1) 受注及び販売の状況 .....	11
(2) 地域に関する情報 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、世界景気の減速、円高等により輸出を取り巻く環境は厳しい状況で推移しました。世界経済におきましては、米国は財政の崖への懸念等はあったものの総じて底堅く推移しましたが、欧州は長引く信用不安により低迷いたしました。新興国におきましても世界景気の下振れリスクを反映し、設備投資に対し慎重な状況が続きました。

このような環境のなかで、当グループは事業の収益性の向上及び安定化に向けて、競争力のある製品の開発や次世代技術の探求ならびに成長市場に向けた新製品の投入を進めてまいりました。また、生産量の急激な変動に対応できる生産体制を構築、国内外の販売網やサービス網の強化を継続的に図り顧客満足度の向上に努めてまいりましたが、当第3四半期連結累計期間における売上高は53,566百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べて12,875百万円(19.4%)減少いたしました。また、営業利益は4,122百万円(前年同四半期比68.3%減)、経常利益は4,418百万円(前年同四半期比65.5%減)、四半期純利益は2,753百万円(前年同四半期比54.1%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 1) 電子部品組立機

成長分野でありますスマートフォン・タブレットPC等携帯端末の生産需要は継続しており、中国においては廉価版スマートフォンも台頭し裾野に広がりを見せたものの、世界経済の下振れリスクを反映し、大手セットメーカー、大手EMS(電子機器受託生産企業)等に設備投資に対する慎重姿勢が顕著でありました。この結果、売上高は45,194百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて14,144百万円(23.8%)減少し、営業利益は6,204百万円(前年同四半期比59.6%減)となりました。

#### 2) 工作機械

自動車関連業界を中心に底堅く推移し、日本、米国、中国に加え、タイ等新興国に動きが見られ、売上高は7,867百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて1,169百万円(17.5%)増加し、営業利益は871百万円(前年同四半期比149.8%増)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態につきましては、連結総資産合計は現金及び預金の減少等により前連結会計年度末と比べて5,430百万円減少し128,472百万円となりました。また、連結負債合計は社債の減少等により前連結会計年度末と比べて7,917百万円減少し15,401百万円となりました。

キャッシュ・フローにつきましては、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べて3,885百万円減少し46,979百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは4,679百万円の収入(前年同四半期:6,808百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益等のプラス要因が法人税等の支払額等のマイナス要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは5,135百万円の支出(前年同四半期:3,496百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産取得による支出等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは3,988百万円の支出(前年同四半期:4,538百万円の支出)となりました。これは主に社債の償還によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

電子部品組立機の主要顧客である大手セットメーカー、大手EMS（電子機器受託生産企業）等に設備投資に対する慎重姿勢が続いていることから、平成24年11月8日に公表いたしました通期の連結業績予想数値を下記の通り修正いたします。

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	75,000	5,800	5,900	3,600	36.82
今回発表予想(B)	65,000	3,100	3,600	2,200	22.50
増減額(B-A)	△10,000	△2,700	△2,300	△1,400	—
増減率(%)	△13.3	△46.6	△39.0	△38.9	—
前期実績(平成24年3月期)	86,249	15,672	15,661	8,516	87.11

(注) 1. 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 平成25年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。そのため、1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行なわれたと仮定して算定しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ35百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	47,537	39,375
受取手形及び売掛金	18,665	17,724
有価証券	4,000	8,200
商品及び製品	3,887	4,105
仕掛品	15,367	12,831
原材料及び貯蔵品	7,771	7,058
その他のたな卸資産	31	22
その他	4,694	4,828
貸倒引当金	△236	△234
流動資産合計	101,719	93,912
固定資産		
有形固定資産	15,201	16,783
無形固定資産	4,917	5,588
投資その他の資産		
投資有価証券	11,089	11,194
その他	973	993
投資その他の資産合計	12,063	12,187
固定資産合計	32,183	34,560
資産合計	133,902	128,472
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,944	1,862
1年内償還予定の社債	2,938	2,924
未払法人税等	1,654	35
製品保証引当金	1,131	1,030
その他	6,646	4,901
流動負債合計	16,315	10,752
固定負債		
社債	4,124	1,500
退職給付引当金	2,814	3,083
その他	64	65
固定負債合計	7,003	4,648
負債合計	23,319	15,401
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,413	5,413
利益剰余金	100,802	101,967
自己株式	△47	△48
株主資本合計	112,047	113,211
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,107	1,432
為替換算調整勘定	△2,669	△1,899
その他の包括利益累計額合計	△1,561	△467
少数株主持分	98	327
純資産合計	110,583	113,071
負債純資産合計	133,902	128,472

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	66,441	53,566
売上原価	38,508	33,910
売上総利益	27,933	19,656
販売費及び一般管理費	14,916	15,533
営業利益	13,017	4,122
営業外収益		
受取利息	66	67
受取配当金	206	203
為替差益	—	62
雑収入	126	67
営業外収益合計	399	401
営業外費用		
支払利息	83	56
為替差損	419	—
雑支出	111	49
営業外費用合計	613	105
経常利益	12,803	4,418
特別利益		
固定資産処分益	23	18
補助金収入	—	74
特別利益合計	23	92
特別損失		
固定資産処分損	196	224
投資有価証券売却損	0	47
投資有価証券評価損	1,730	69
その他	9	—
特別損失合計	1,936	341
税金等調整前四半期純利益	10,889	4,169
法人税、住民税及び事業税	3,583	732
法人税等調整額	1,305	672
法人税等合計	4,889	1,404
少数株主損益調整前四半期純利益	6,000	2,764
少数株主利益	—	11
四半期純利益	6,000	2,753



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,000	2,764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△827	324
為替換算調整勘定	△1,038	795
その他の包括利益合計	△1,865	1,120
四半期包括利益	4,134	3,885
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,134	3,847
少数株主に係る四半期包括利益	—	37

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	10,889	4,169
減価償却費	2,190	2,708
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	40	268
受取利息及び受取配当金	△272	△271
支払利息	83	56
固定資産処分損益 (△は益)	172	205
投資有価証券売却損益 (△は益)	0	47
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,730	69
売上債権の増減額 (△は増加)	5,074	1,076
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,133	3,235
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,826	△2,278
未収消費税等の増減額 (△は増加)	1,084	△276
その他	△753	△878
小計	15,279	8,131
利息及び配当金の受取額	272	271
利息の支払額	△95	△63
法人税等の支払額	△8,648	△3,659
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,808	4,679
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,462	△5,350
有形及び無形固定資産の売却による収入	61	32
投資有価証券の売却による収入	0	332
定期預金の預入による支出	△85	△85
定期預金の払戻による収入	68	162
その他	△77	△227
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,496	△5,135
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社債の償還による支出	△2,638	△2,638
配当金の支払額	△1,899	△1,541
少数株主からの払込みによる収入	—	192
その他	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,538	△3,988
現金及び現金同等物に係る換算差額	△689	558
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,915	△3,885
現金及び現金同等物の期首残高	50,181	50,865
現金及び現金同等物の四半期末残高	48,266	46,979

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円)	合計 (百万円)
	電子部品組立機 (百万円)	工作機械 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	59,339	6,697	66,036	405	66,441
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	490	491
計	59,340	6,697	66,037	895	66,933
セグメント利益又は損失(△)	15,369	349	15,718	△59	15,658

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子基板受託生産及びソフトウェア開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	15,718
その他の区分の損失(△)	△59
セグメント間取引消去	19
全社費用	△2,660
四半期連結損益計算書の営業利益	13,017

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円)	合計 (百万円)
	電子部品組立機 (百万円)	工作機械 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	45,194	7,867	53,062	504	53,566
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	659	659
計	45,195	7,867	53,062	1,163	54,226
セグメント利益又は損失(△)	6,204	871	7,076	△129	6,946

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子基板受託生産及びソフトウェア開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	7,076
その他の区分の損失(△)	△129
セグメント間取引消去	19
全社費用	△2,843
四半期連結損益計算書の営業利益	4,122

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

(7) 重要な後発事象

(株式の分割及び定款の一部変更)

当社は、平成24年12月13日開催の取締役会決議に基づき、平成25年1月1日付で、株式分割及び定款の一部変更を実施いたしました。

1. 株式分割の目的

当社株式の流動性の向上と一層の投資家層の拡大を図ることを目的として株式分割を実施いたしました。

2. 株式分割の方法

平成24年12月31日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有普通株式数を1株につき2株の割合をもって分割いたしました。

3. 株式分割により増加した株式数

株式分割前の発行済株式総数	48,911,874株
株式分割により増加した株式数	48,911,874株
株式分割後の発行済株式総数	97,823,748株
株式分割後の発行可能株式総数	390,000,000株

4. 株式分割の効力発生日

平成25年1月1日

5. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が、前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	61.37円	28.17円

#### 4. 補足情報

##### (1) 受注及び販売の状況

前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
電子部品組立機	52,782	87.5	59,339	89.3	5,412	56.8
工作機械	7,261	12.0	6,697	10.1	3,984	41.9
その他	268	0.5	405	0.6	125	1.3
合計	60,312	100.0	66,441	100.0	9,522	100.0

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
電子部品組立機	41,877	84.7	45,194	84.4	3,584	43.1
工作機械	7,064	14.3	7,867	14.7	4,664	56.1
その他	484	1.0	504	0.9	62	0.8
合計	49,426	100.0	53,566	100.0	8,310	100.0

前連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
電子部品組立機	71,745	86.4	76,813	89.1	6,901	55.4
工作機械	10,937	13.2	8,890	10.3	5,467	43.9
その他	365	0.4	546	0.6	81	0.7
合計	83,048	100.0	86,249	100.0	12,450	100.0

##### (2) 地域に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

	日本	中国	他アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	6,571	25,911	14,673	8,734	5,967	4,582	66,441
構成比(%)	9.9	39.0	22.1	13.1	9.0	6.9	100.0

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

	日本	中国	他アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	6,970	23,262	11,229	6,323	3,895	1,885	53,566
構成比(%)	13.0	43.4	21.0	11.8	7.3	3.5	100.0

前連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

	日本	中国	他アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	9,833	32,639	20,641	11,219	6,897	5,017	86,249
構成比(%)	11.4	37.9	23.9	13.0	8.0	5.8	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

平成25年3月期 第3四半期決算発表

平成25年2月14日  
 富士機械製造株式会社  
 (コード番号 6134 名証第一部)

1. 当期の連結売上高・収益の通期予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期予想	65,000	△24.6	3,100	△80.2	3,600	△77.0	2,200	△74.2

2. 当期の個別売上高・収益の通期予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期予想	60,000	△25.2	2,800	△80.4	3,300	△76.8	2,200	△70.7

3. 当期の連結受注高・売上高の通期予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(単位：百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高	売上高
	通期予想	通期予想
電子部品組立機	52,150	52,800
工作機械	10,150	11,500
その他	700	700
合計	63,000	65,000

4. 当期の主な科目の通期予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(単位：百万円未満切捨)

科目	通期予想
設備投資額	6,800
減価償却実施額	3,800
研究開発費	8,100